



日本建築家協会(JIA)金曜の会トークイベント

長野県立美術館と宮崎浩の設計手法 「ものづくり」・「ことづくり」

【講師】宮崎浩／プランツアソシエイツ

JIA金曜の会の第6回ZOOMセミナーは、長野県立美術館でJIA日本建築大賞2021、2022年日本建築学会賞作品賞などを受賞された宮崎浩氏をお招きします。プランツアソシエイツ事務所からのZOOM配信として、事務所に置かれている検討模型や素材サンプルを介し、受賞作である長野県立美術館を中心に「ものづくり」・「ことづくり」など、氏の設計手法についてのお話をさせていただきます。



1

■ 日時	2022年8月5日(金)19:00~21:00	■ 主催	JIA関東甲信越支部 金曜の会
■ 会場	ZOOMによるセミナー	■ CPD	2単位
■ 参加費	無料		
■ 募集人数	500人	■ 協賛	(株)建築家会館

■ 参加方法 参加ご希望の方は、下記アドレス又はQRコードにてアクセスし、必要事項を入力しお申し込みください。

<https://goo.gl/mKpT3V>

※締切:8月4日(定員になり次第受付終了とさせていただきます。)



参加申込みをされた方は、事前にプランツアソシエイツのホームページで紹介されている長野県立美術館の動画をご視聴して下さい。

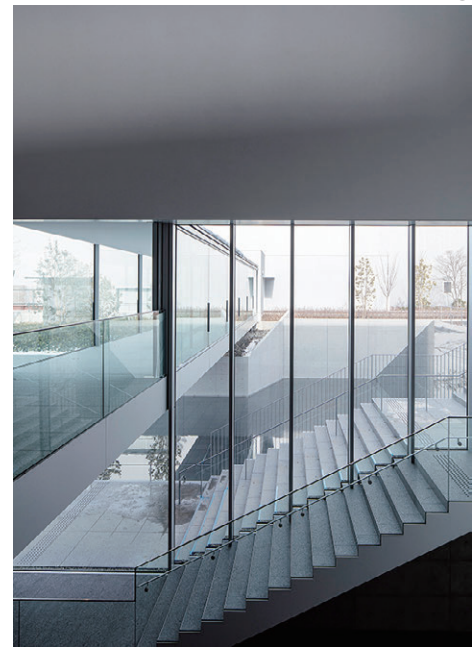
<https://plants-associates.com/works/nagano-prefectural-art-museum/>

宮崎 浩 MIYAZAKI Hiroshi

1952年 福岡県生まれ
1975年 早稲田大学理工学部建築学科卒業
1977年 早稲田大学理工学研究科修士課程修了
1979～89年 株式会社楨総合計画事務所勤務
(電通大阪ビル・京都国立近代美術館・TEPIAを担当)
1989年～ 株式会社プランツアソシエイツ



長野県立美術館



1 水辺テラス／2 屋上テラス／3 エントランスホール／4 東山魁夷館へのブリッジ／5 内外がつながる大階段
photo by Toshiharu Kitajima(1,2), Naomichi Sode / SS (3,4,5)

プランツアソシエイツ事務所風景



設計の手法が手描きからCADへ、3Dなどの新しい表現が増えてきても、最終的には自分の目や手で感じたものを信じるという考えは変わらない。事務所には、鉄やアルミ、石などの様々な素材やスケールバーを置いているが、これは日常的にそうした素材感や1/1スケールの感覚を肌で感じていたいからである。 [宮崎浩]